

公安委員会定例会議(第12回)の開催状況

第1 日 時 令和元年5月15日(水)

午後1時30分 ～ 午後5時10分

第2 出席者 渡部委員長、増田委員、曾我部委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官

生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長

警察学校長、情報通信部長、総務課長

第3 議事の概要

1 委員長説示

今、春の全国交通安全運動が始まっています。私も出席した県警においての交通機動隊による出動式や各署各地域では、交通安全を呼びかけたり周知させるためのイベントやキャンペーン活動などに力を入れていただいているところです。

他県では、歩道上の歩行者を巻き込む重大事故が発生し、園児2名が死亡するほか多数の重軽傷者がでる悲惨な交通事故が発生しています。

このような事故を防ぐためには、道路上に防護柵を設置するなどハード面対策も大事ですが、こうした対策には限界があり、やはり、人の心に訴えるソフト面の対策により、運転者に交通事故を起こさないように気をつけてもらうことがとても大事だと思います。

愛媛県では、「歩行者を守る気遣い、思いやり」のスローガンのもと「横断歩道止まろうキャンペーン」で歩行者被害の事故防止活動に取り組んでいるところですが、今後も県警においてはハード面、ソフト面での交通事故防止対策を進めていただきたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録について

総務室から、平成31年第11回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 警察職員等の援助の要求について

総務室から、警察職員の援助要求及び援助要求に対する回答について伺いがあり了承した。

- (3) 審査請求の申立て等について
警務部から審査請求の受理報告及び総括審理官等の指名について伺いがあり了承した。
- (4) 公安委員会表彰について
警務部から、公安委員会表彰(感謝状)の決定等について伺いがあり了承した。
- (5) 公安委員会表彰について
交通部から、公安委員会表彰の決定について伺いがあり了承した。
- (6) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞について
交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果16件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

- (1) 議会予定について
総務室長から、愛媛県議会の開催予定等について報告があった。
- (2) 愛媛県警察事務職員等の採用募集活動について
警務部長から、令和元年度愛媛県警察事務職員(上級)等の採用募集活動について報告があった。
- (3) 総合監察受監結果について
首席監察官から、平成30年度第2四半期から第4四半期の四国管区警察局長の行う総合監察受監結果について報告があった。
- (4) 総合監察の監察実施計画について
首席監察官から、令和元年度における総合監察の監察実施計画について報告があった。
- (5) 交番・駐在所におけるセキュリティ対策について
生活安全部長から、交番・駐在所におけるセキュリティ対策の強化について報告があった。
- (6) 事務手数料条例の改正等について
生活安全部から、風俗営業等の規制及び適正化等に関する法律に係る申請審査手数料等を定める施行条例の一部改正等について報告があった。
- (7) 繁華街・歓楽街総合対策の推進について
刑事部長から、繁華街・歓楽街における総合対策及び「番町安全・安心

プロジェクトチーム」の発足等について報告があった。

- (8) 「横断歩道止まろうキャンペーン」推進モデル事業所発足式について
交通部から、「横断歩道止まろうキャンペーン」推進モデル事業所発足式について報告があった。
- (9) 死亡ひき逃げ事件の発生・検挙について
交通部から、死亡ひき逃げ事件の発生と検挙について報告があった。
- (10) 災害警備実施計画の改訂について
警備部長から、愛媛県警察災害警備実施計画の改訂について報告があった。
- 委員から、
- ◇ これまでの災害警備体験が活かされた内容となっており、今後も諸課題に備えていただきたい。
- との発言があった。
- (11) 非常災害警備本部設置訓練の実施について
警備部長から、非常災害警備本部設置訓練の実施予定等について報告があった。

4 その他

委員から、「十年ほど前のことだが、作業現場を見まわっている際に、ボルトの頭の部分が落ちているのを見付けた。責任者に確認したところ、それはある組立品の部品で、既に取り替えているといった報告を受けた。ボルトが破損したのは水素脆性という現象が原因だったが、「悪い部分を取り替えて、これで良し。」で終わるのでは大事なことを忘れている。同じボルトが何本、いつどこへ使用して、市場に出たのかということを確認し対処する必要がある。皆さんの取扱う事案において、処理が終わったことで、全てが解決したという認識でいると本当に大事なことを見過ごしてしまうことがある。異常発生時の処理、仕事の落としどころというのは、起こったことの処理だけではなく、その前後の経緯、原因や影響などを考えて対処しなければならない。」との発言があった。

以上